

令和4年度（2022年度）行政評価シート【個表】

令和 4 年 6 月 3 日

評価対象事業		評価者	議事調査課長	茶木 久美子
議会-04	広報・会議録作成発行事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	議事調査課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	議会総務課
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針	市民自治

1 事業の目的

対象	市議会議員等
意図	市議会の正確な記録を残し、開かれた議会を目指す。
効果	市議会に対する市民の理解と関心が高まる。

2 令和3年度(2021年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・本会議、常任委員会及び予算・決算特別委員会等の会議録の作成及びインターネット中継を行った。 ・議会一年の歩みの作成・発行を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和3年度		令和4年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	
01	会議録等発行事務	本会議、常任委員会等会議録作成業務委託等	-	/	6,529	7,127	
02	インターネット中継事務	インターネット中継機器賃借料、配信業務委託料等	議会中継視聴者数(人)	132,785 / 15,332	73,500 / 15,332	133,000 / 13,897	180.7%
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	19,720 /	21861	21,024	
			事業費の合計(千円)	19,720 /	21,861	21,024	
			人件費(千円)		25,361	29,501	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	5.9	3.0	3.5			
会計年度任用職員	1.0	2.0	2.0			

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、 構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	会議録等発行事務	本会議録は50日以内、委員会録は7か月以内に作成するという目標はあるものの、時期や年度により会議数に差があることから、標準的な目標期間としているため、指標設定は行わないものとする。	正確かつ迅速に記録を残すことにより、市民の理解と関心が高まり、開かれた議会につながっていく。	より正確かつ迅速に会議録の作成・発行に努める。
02	インターネット中継事務	市議会に対する市民の理解、関心を把握するため。	議会からの情報発信を充実させることにより、市民の理解と関心が高まり、開かれた議会につながっていく。	よりわかりやすい映像配信に努める。
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない	
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み	
	関連・類似する事業の統合はできないか	1 統合済み	
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	4 市民ニーズを計ることはなじまない	
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	4 法令等により、市に実施が義務付けられている	
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
協働		協働実施済の場合のパートナー	

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 改善・変更	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
・会議録の作成については、引き続き事務手順の見直し等により正確かつ迅速な会議録の作成に努める。 ・本会議等のインターネット中継及び配信については、引き続きテロップの表示や資料を掲載することにより、わかりやすい配信に努める。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	議会中継視聴者数(生中継及び録画中継)(1時間単位の視聴者の延べ人数)						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
市議会に対する市民の理解、関心を把握するため。	目標値	—	73,500	133,000				
	実績値	73,500	132,785					
	達成率	-	180.7%					

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	議会広報におけるフェイスブック、ツイッターの活用(実施済:○ いずれか実施:△ 未実施:×)(令和4年3月31日時点)							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	横浜市
他市実績	△	×	△	×	×	○	×	○
	フェイスブック		フェイスブック					

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	開かれた議会の実現に向けて、市議会による情報発信ツールの先進的な取組を調査研究していく。
----------------------	--